神戸市建設事業外部評価委員会説明資料

「神戸兵庫運河周辺地区（第１期）」
都市構造再編集中事業

担当：都市局未来都市推進課

１．神戸兵庫運河周辺地区について

1．神戸兵庫運河周辺地区について

地区の概要等

■概要

・兵庫区南部に位置し、1899年に完成した
歴史的遺産である兵庫運河を中心に、住宅・工業が混在する地域。

■まちづくりのコンセプト

・2012年度に策定された**「兵庫運河周辺地域のまちの将来像」**に基づき、「兵庫運河を核に水と緑にあふれ、人が集い、歴史の息づくまちづくり」を基本コンセプトに掲げ、エリアの活性化を目指す。

・さらに、下記３つのテーマを設定し取り組みの方向性を示す。

○兵庫運河のさらなる活用

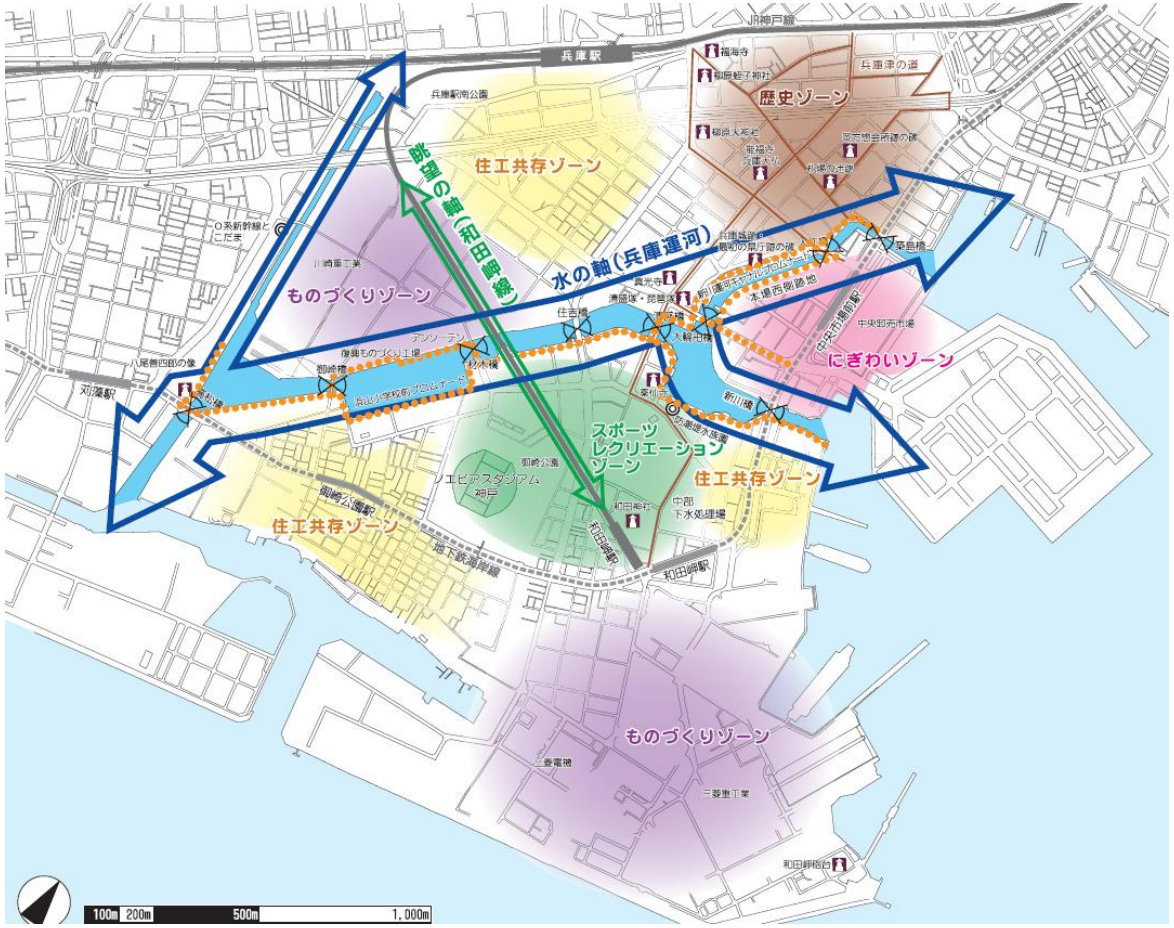
（水面利用の促進、親水性の向上）

○回遊性の向上

（水面における回遊性と運河沿いの回遊性）

○周辺資源の活用

（歴史資源、ものづくり現場、中央卸売市場や中部処理場の跡地活用）



⇒これらのテーマの実現を目指す

（参考１）　「兵庫運河周辺地域のまちの将来像」より抜粋

２．神戸兵庫運河周辺地区（第１期）事業内容

２．神戸兵庫運河周辺地区（第１期）事業内容
具体的な取り組み

「兵庫運河周辺地域のまちの将来像」
におけるテーマ

兵庫運河のさらなる活用
（水面利用の促進、親水性の向上）

回遊性の向上
（水面における回遊性、
運河沿いの回遊性）

周辺資源の活用
（歴史資源、ものづくり現場、
中央卸売市場等の跡地活用）

大輪田泊の石椋周辺整備

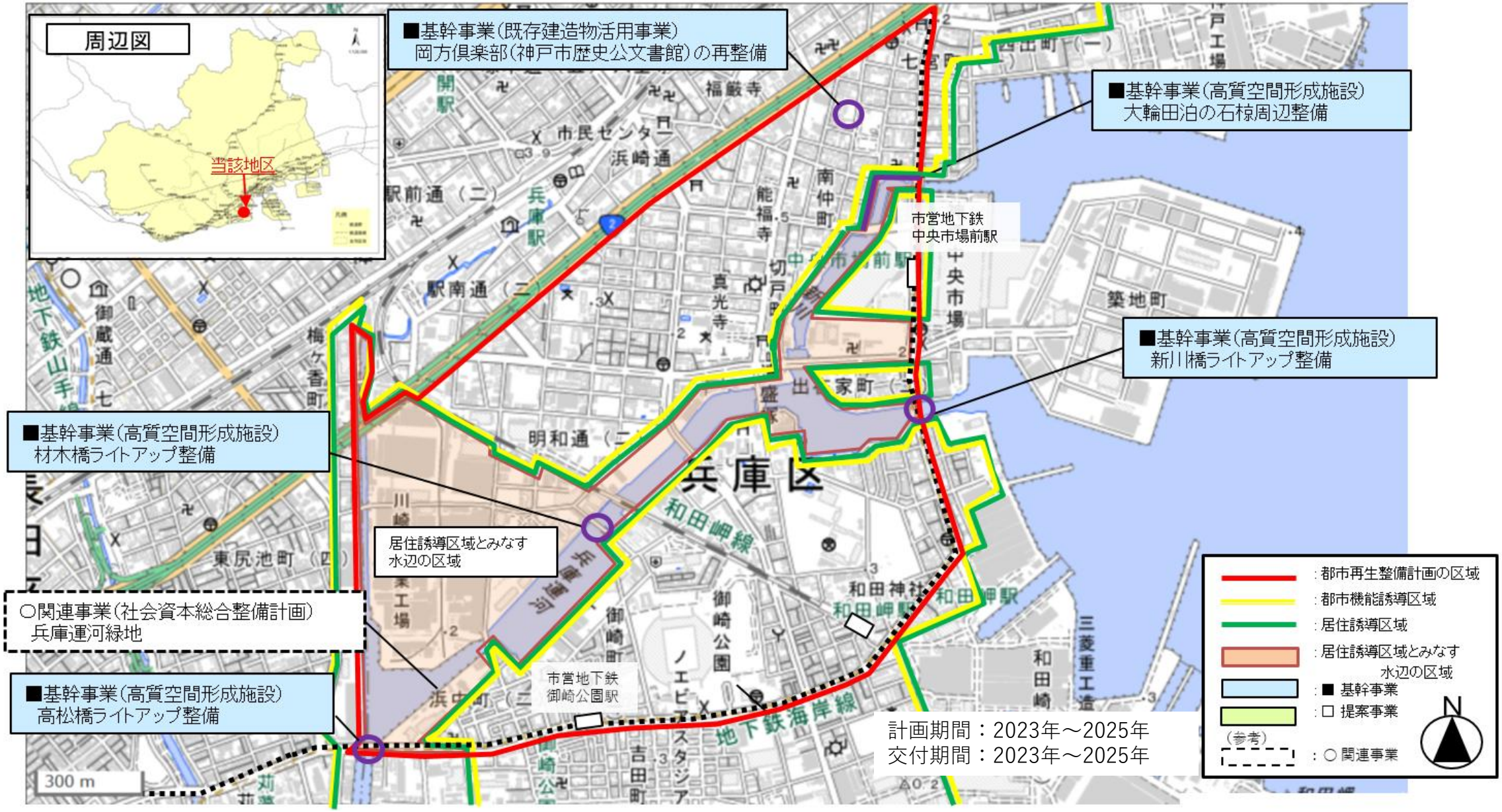
新川橋のライトアップ整備

材木橋のライトアップ整備

高松橋のライトアップ整備

岡方倶楽部（神戸市歴史公文書館）の再整備

2．神戸兵庫運河周辺地区（第１期）事業内容
具体的な取り組み



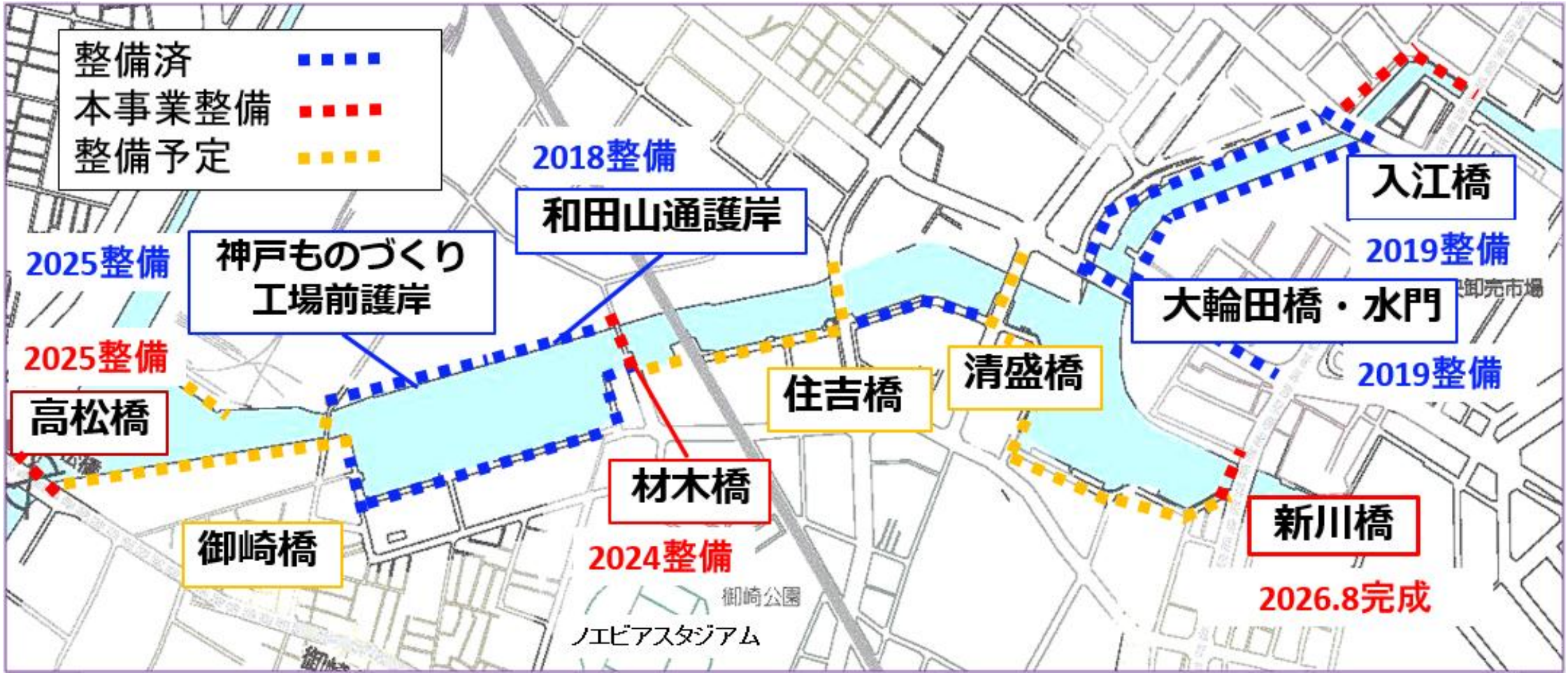
２．神戸兵庫運河周辺地区（第１期）事業内容
具体的な取り組み

○事業一覧

事業名	規模	事業着手年度	全体事業費（百万円）	補助対象事業費（百万円）
大輪田泊の石椋周辺整備	約230m	2023	84	74
新川橋のライトアップ整備	約25m	2023	26	26
材木橋のライトアップ整備	約65m	2023	35	35
高松橋のライトアップ整備	約30m	2023	19	19
岡方倶楽部（神戸市歴史公文書館）の再整備	延床約500㎡の一部	2024	215	52
		計	379	206

２．神戸兵庫運河周辺地区（第１期）事業内容
具体的な取り組み

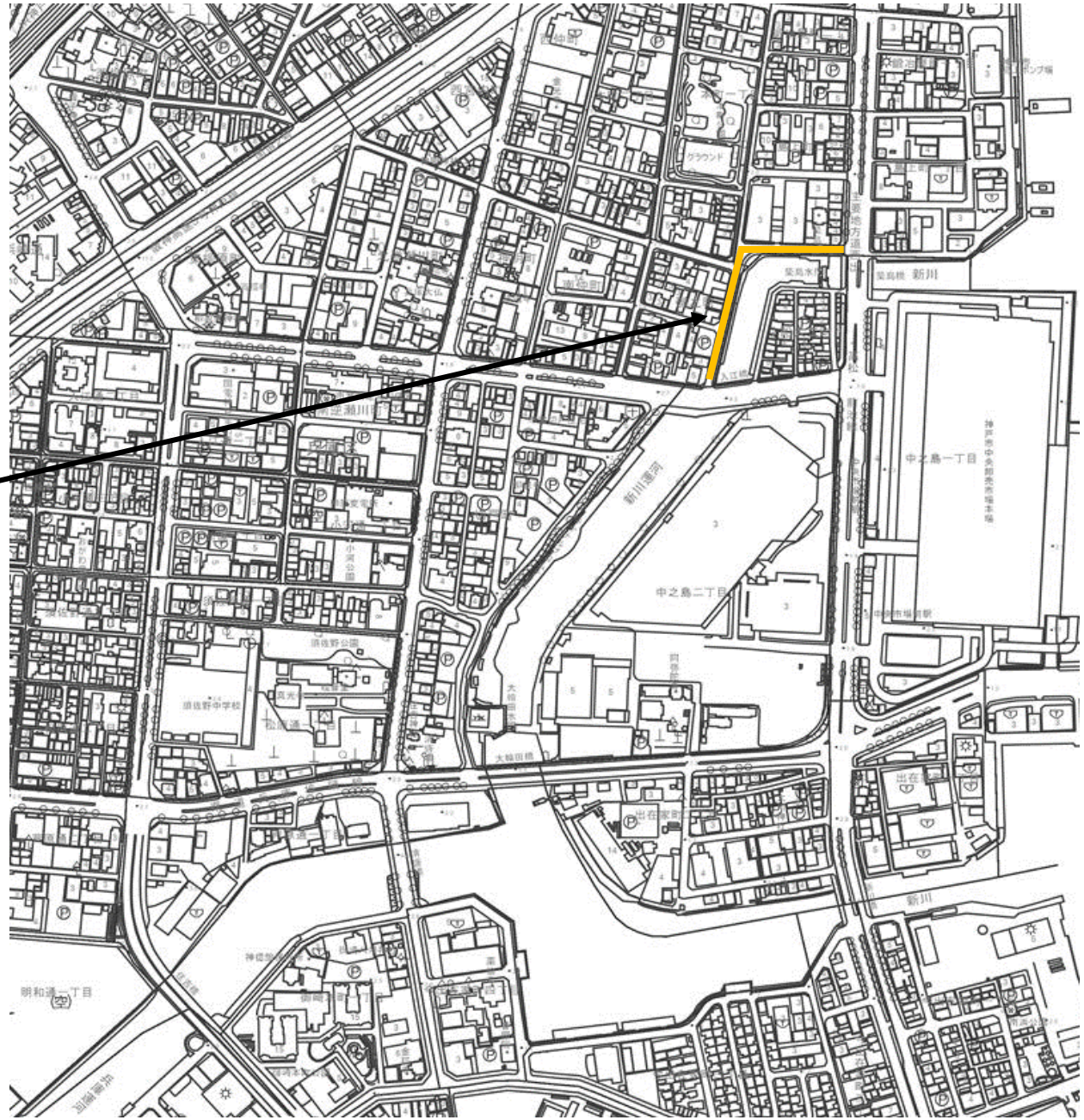
〇橋梁整備状況



大輪田泊の石椋周辺整備

内容：歩道の整備
効果：当該歩道を兵庫運河の環境に
合わせて整備することにより、
高質な空間を形成する。

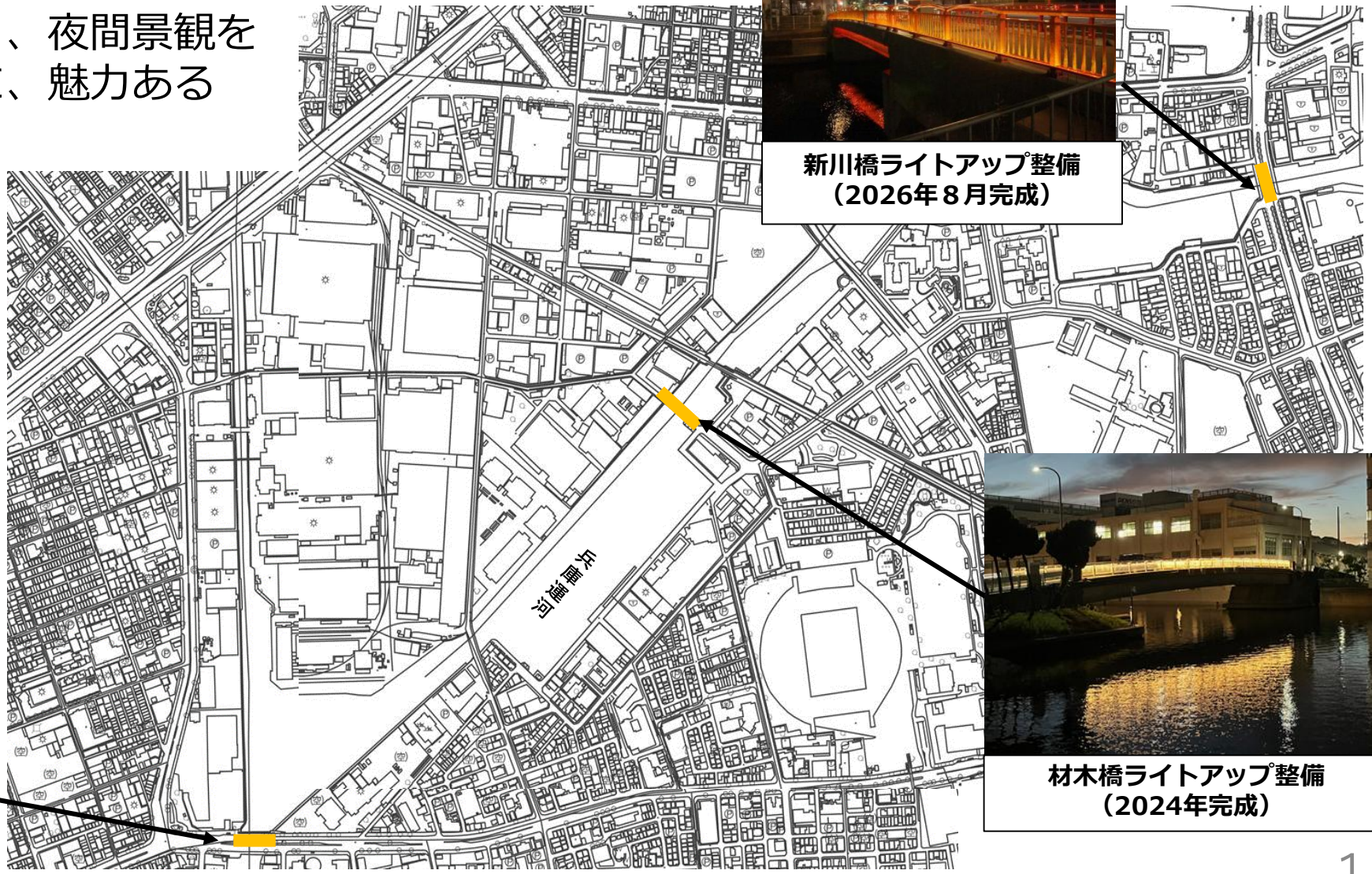
大輪田泊の石椋周辺整備（2024年完成）



橋梁ライトアップ整備

内容：３橋のライトアップ工事
効果：兵庫運河に架かる橋梁の
ライトアップにより、夜間景観を
向上させるとともに、魅力ある
空間を創出する。

新川橋ライトアップ整備
（2026年８月完成）

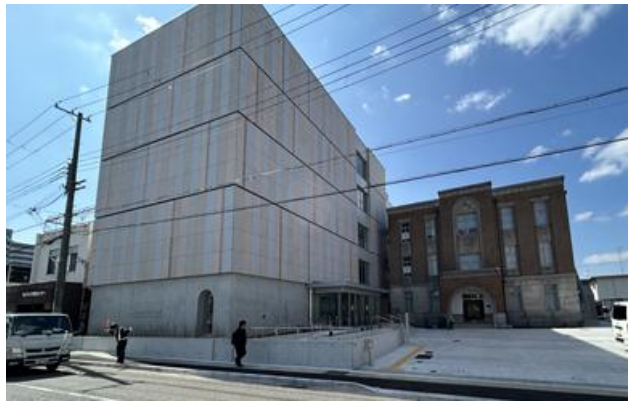


材木橋ライトアップ整備
（2024年完成）

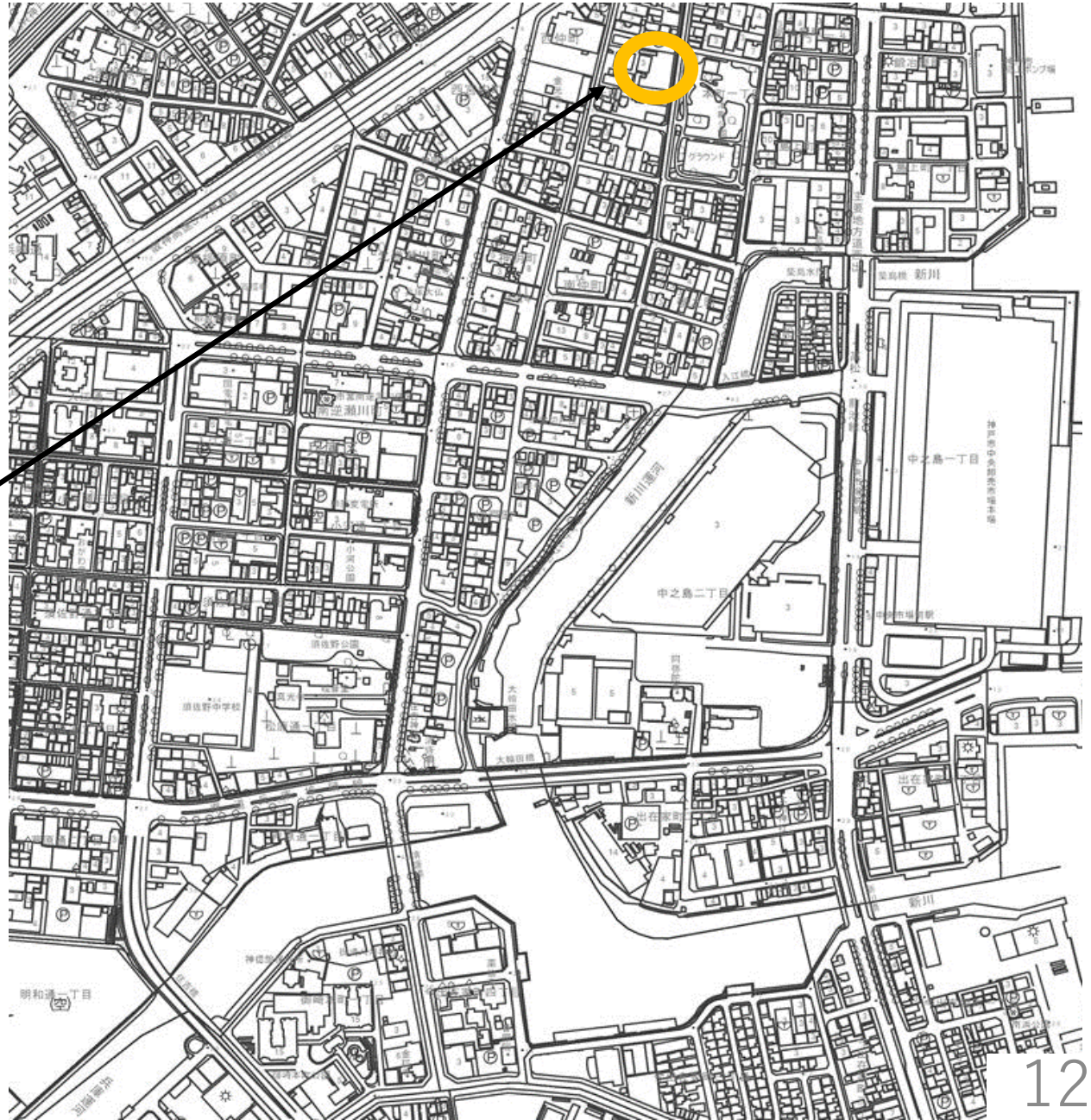
高松橋ライトアップ整備
（2025年完成）

岡方倶楽部（神戸市歴史文書館）の再整備

内容：岡方倶楽部（神戸市歴史文書館）の再整備
効果：兵庫運河周辺の歴史資源の活用を行うことにより、回遊性の向上を目指す。



岡方倶楽部（神戸市歴史文書館）
（2025年完成、2026年6月1日開館）



３．事後評価にかかる審議

３．事後評価にかかる審議

本事業の基礎となっている「兵庫運河周辺地域のまちの将来像」におけるテーマである「兵庫運河のさらなる活用」「回遊性の向上」「周辺資源の活用」につながったかを検証

１．都市再生整備計画で当初設定した定量化指標の達成状況

（１）神戸市営地下鉄海岸線の乗降客数

（２）地域活動・イベントの実施回数

（３）兵庫の津ミュージアムの来館者数

（４）神戸市歴史公文書館の来館者数

２．当初設定した定量化指標以外の効果発現状況

（５）エリア内人口

（６）その他の取組状況

（１）神戸市営地下鉄海岸線の乗降客数

算出方法：神戸市交通局が把握している年間の乗降客数から
1日の平均乗降客数を算出する。

目標と達成状況：

従前値（2021）	目標値（2025）	数値（2025）	評価
43,176人／日	50,800人／日	55,842人／日	○

評価：事業の進捗に伴う兵庫運河周辺の魅力向上の影響は一定程度にとどまるものの、コロナ禍からの回復の影響等とともに回遊性の向上に寄与し、乗降者数が増加している。

（２）地域活動・イベントの実施回数

算出方法：エリア内でのイベント実施状況を
Web等で調査。

目標と達成状況：

従前値（2021）	目標値（2025）	数値（2025）	評価
6回／年	７回／年	９回／年	○

※兵庫運河祭
　漁協祭
　ウンガノハタケ　等

評価：歩道の整備等本事業のほか、
浜山エリアでの干潟整備等により
兵庫運河への親和性が向上し、
イベント数が増加した。

兵庫運河祭

ウンガノハタケ

（３）兵庫の津ミュージアムの来館者数

算出方法：兵庫県が把握していている年間入館者数を活用

目標と達成状況：

従前値（2021）	目標値（2025）	数値（2025）	評価
29,674人／年	47,900人／年	174,417人／年	○

評価：兵庫の津ミュージアムの来館者数は目標値を大幅に上回っている。
これにより、回遊性の向上とともに、歴史的資源を含む周辺資源の活用促進にも一定程度寄与している可能性があると考えられる。

（４）神戸市歴史公文書館の来館者数

算出方法：神戸市が把握していている年間入館者数を活用

目標と達成状況：

従前値（2021）	目標値（2025）	数値（2026.6~9）	評価
ー	1,800人／年	2,273人	○

評価：2026年６月に開館し、4ヶ月で目標値を上回る実績となった。
歴史や文化に関心を持つ来訪者のさらなる増加と回遊性向上に寄与することが期待される。

（５）エリア内人口

算出方法：明親、浜山、和田岬小学校区内の住民基本台帳に基づく
働き世代（15～64歳）の人口データを活用

従前値との比較：

	従前値①（2016）		従前値②（2021）		数値（2026）
兵庫運河周辺（明親小学校、浜山小学校、和田岬小学校　各校区）	15,280人	→約＋0.1％	15,296人	→約＋14％	17,442人
市内全域	941,567人	→約－3.5％	908,436人	→約－1.9％	891,036人

（概算値）

評価：市内全域で働き世代が減少傾向であるが、兵庫運河周辺エリアににおける直近５年は、それ以前を上回る人口増加がみられる。
かつて貯木や水運に利用されていた兵庫運河であるが、運河周辺エリアの水辺空間整備による住環境の向上が、評価されていると考えられる。

（６）その他の取組状況

兵庫運河周辺では、従前より官民連携による地域活性化の取組が実施されており、本事業による水辺空間整備と相まって、地域の魅力向上に資する活動が継続して行われている。

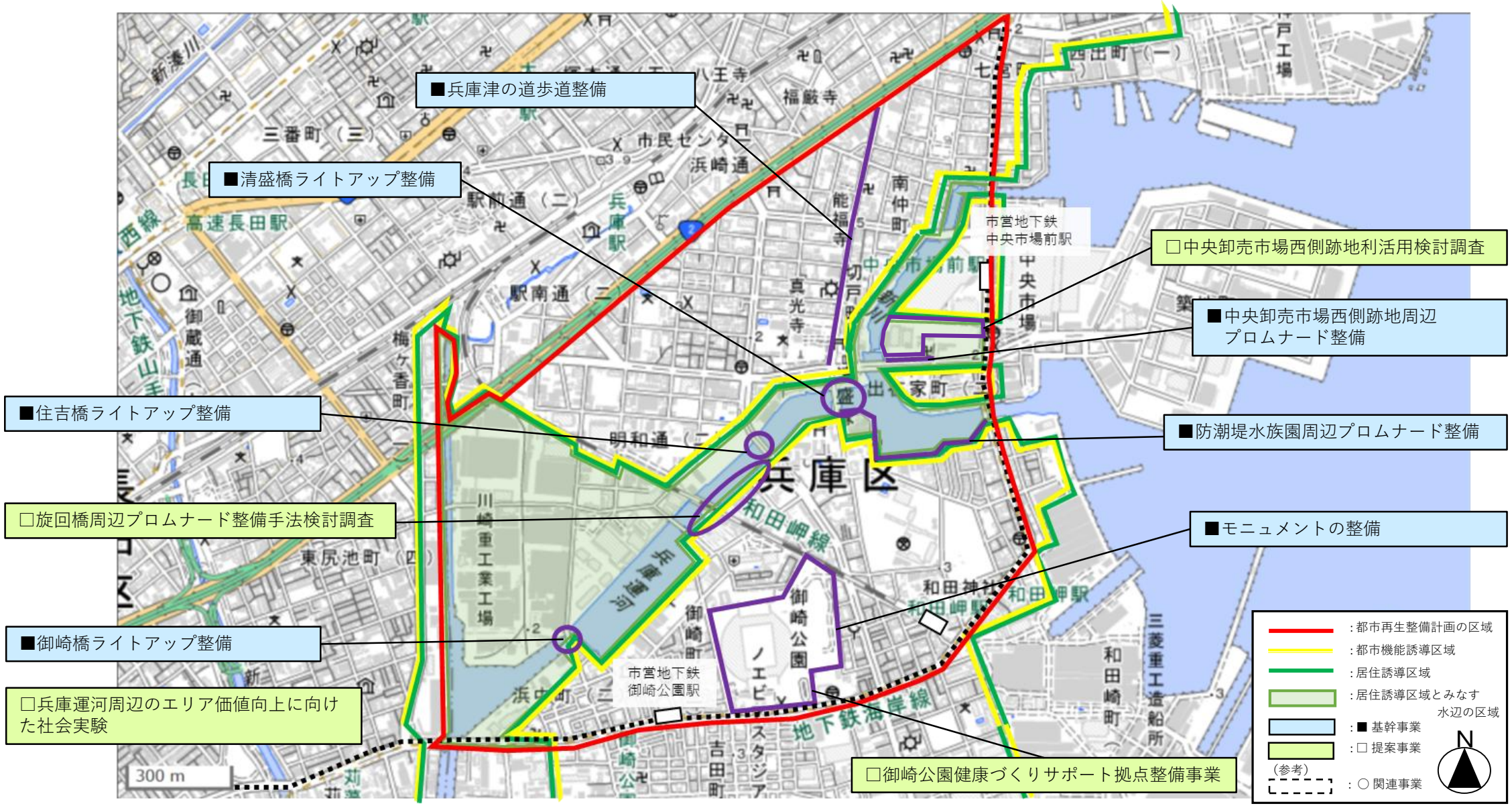
官民連携による取り組み

・地区内事業者や地元住民等で構成する兵庫運河活性化会議※と連携し、将来構想に基づいたロードマップを作成し、事業を実施。

持続的なまちづくり体制の構築

・兵庫運河活性化会議と連携し、定期的に運河沿いの清掃活動を実施。

※兵庫運河活性化会議
住民・企業・行政のパートナーシップにより、兵庫運河及び周辺地域の適正な保全と活用並びに新たな整備について検討し、魅力ある地域づくりの実現を目的とした団体

次期計画における取組み

・引き続き兵庫運河周辺地区の高質空間の演出や回遊性向上に向けた取り組みを実施予定。